

領域・教科名 作業学習

教材名 「 畑のビニール張り と 穴あけ 」

教材のポイント

- ・ 風でビニールが飛ばされることなく、生徒が自分の役割を理解して取り組むことができる。
- ・ 穴をあけたときに出るゴミを簡単に処理でき、終わった後でまとめて捨てることができる。

提供者： 酒井理江 近藤 敦 坂本文則 江川智子
前田久美子 圓谷隼人 齊藤浩司 深谷実紀

教材の写真



ビニール張り

ゴミ入れ



領域・教科名 作業学習

教材名 「 陶芸用 粘土 」

教材のポイント

今まで使いたいだけ粘土をみんなで共有し使っていたが、各班ごとに粘土を分けて使用することで、より製品とし販売できる枚数を把握しやすくし、班ごとの競争意識を高めることができるようにした。

提供者： 佐竹 伸也

教材の写真



教材名 「 部品製作のための補助具 」

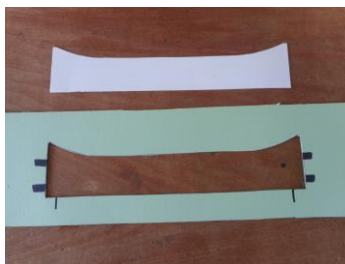
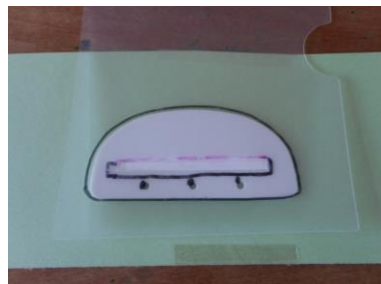
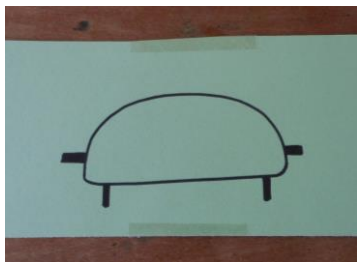
教材のポイント

ランドセルの部品を製作する。

両面テープが貼りやすいよう、目印を付けた。

提供者：林 良昭・阿部 理恵・正木 順子

教材の写真



教材名 「油取りパック詰め作業用の補助具」

教材のポイント

- 綿状のパルプをパックに詰めやすくするために、中が空洞になった棒をパックの中に入れて、その棒の中に綿を詰めていく。
- パックの中から出ないようにするために、すべり止めを筒の周りに巻いた。

提供者： 渡部 允也

教材の写真



教材名 「はしを数える」

教材のポイント

校内実習において、はしをはし袋に入れる作業を行った。その際に、材料の数を間違えないように写真②を使い、はしとはし袋を5本ずつ入れる。はしをはし袋に入れた後、50本1袋にするため、写真②で10本数えて、それを写真①に入れていく。その際、入れる場所を間違えないようにふたを付けた。こうすることで、次に入れる場所を明確にして正確に数えられるようにした。また、写真②には、底の部分に数字を書いたことで、入れたところの数字が見えなくなり、2本入れるといった間違いを防ぐようにした。仕切りはあえて、短いものにし、入れた後、はしやはし袋を取りやすいようにした。

提供者：坂本文則、齊藤浩司

教材の写真



①

②



①

②

教材名 「 のし袋折り 補助具 」

教材のポイント

- ・この補助具を使用し紙を手順通りに折ることで、大きさや重なり部分を一定の大きさに揃えて折ることができます。
- ・手順は①～⑤
※紙がずれないように、手で押さえる力が必要です。

提供者： 夏井 恵子

教材の写真



手順①

紙を補助具に合わせてセットする。



手順②

補助具の→1・2を折る。



手順③

2を広げて→3を折る。



手順⑤

→4・5を折る。



手順④

補助具に紙をセットし直す。



既定の大きさに
仕上がります。



装飾をして完成
した製品です。

教材名 「 アクリルたわしを作る 」

教材のポイント

- ・「編んでミルミル」という市販のリリアン編み機をヒントに考案した。
- ・生徒の実態を考慮し、安定感があること、1周ごとの編む回数が多くなならないこと、編む毛糸が掛けやすく抜けにくいことなどを条件に作った。

提供者： 菊池 久美子

教材の写真



ガムテープの土台に等間隔に園芸用のプラスチック製の板をはりつけ編む順番に番号を書いた。指先がいたくないように緩衝材を切って貼り付けた。

ガムテープの土台に等間隔に園芸用のプラスチック製の板をはりつけ編む順番に番号を書いた。毛糸がするっと抜けないように、大きさがちょうど良い磁石を貼り付けた。

ガムテープの土台にトウモロコシ用のピックを取り付け編む順番に番号を書いた。

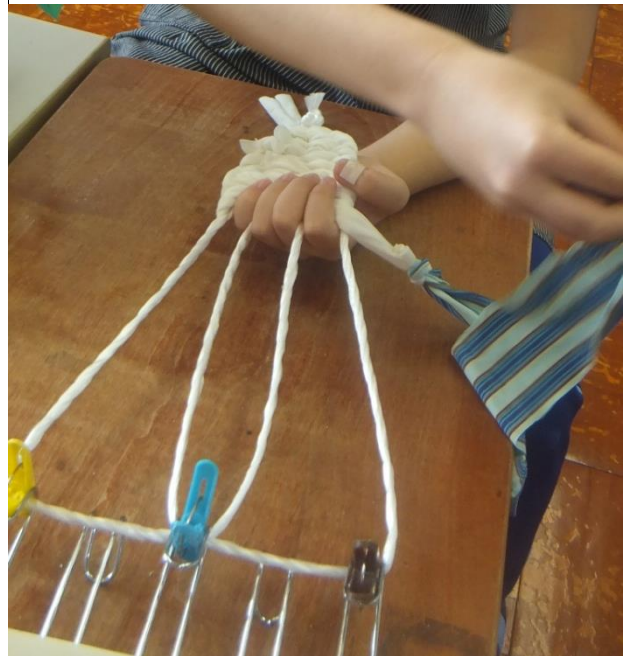
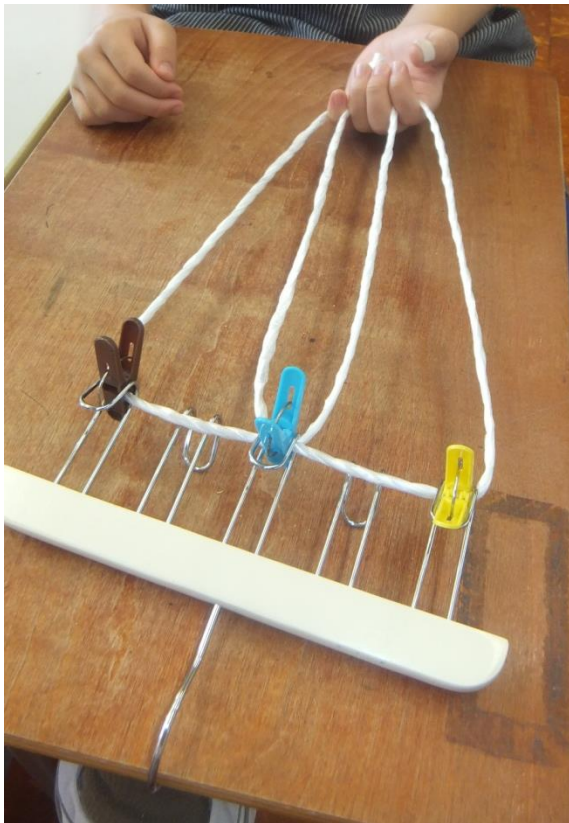
教材名 「 布ぞうりを作る 」

教材のポイント

- ・はじめは針金ハンガーを使っていたが、作業中に形がゆがんだり、ぐらついたりするので、力を入れても安定して作業でき、適度な間隔でフックが付いているベルト用のハンガーを使った。

提供者： 菊池 久美子

教材の写真



教材名 「 クリーン班定期考査問題 」

教材のポイント

高等部作業学習クリーン班においては、普段から清掃活動に取り組んでいます。生徒の主体的な活動を促すために、用具の使い方や清掃手順だけではなく、働くために必要な基礎・基本も身に付けるように指導しています。用具の使い方や手順を定期的に試験として問うことで生徒自身も自ら考え行動する作業学習になりつつあります。この教材のポイントとしては、普段の学習の評価を数値で表すことです。

提供者：佐藤 修一

教材の写真

※別紙参照

年 組 氏名 _____

1 清掃用具の名前と、どこを清掃するときに使用するか書きなさい。



用具の名前

使用場所



用具の名前

使用場所



用具の名前

使用場所



用具の名前

使用場所



用具の名前

使用場所



用具の名前
使用場所

2 クリーンサービス班では、バケツの使用は清掃場所によって色を分けて使用しています。それぞれ線でつなぎましょう。



●



●



●

トイレ清掃

窓清掃

床清掃

3 清掃場所についての問題です。階段の各場所の名前を書きなさい。



4 トイレ清掃の手順についての問題です。

トイレ清掃の手順を番号でならびかえなさい。

- ① 鏡をタオルで水拭きし、乾いたタオルで拭く。
- ② 便器内をトイレブラシで磨く。小便器は特に内側をきれいにする。
- ③ 床をほうきで掃く。
- ④ 便器の外側は、トイレ用ぞうきんで水拭きする。※金属部分と便座は拭かない。
- ⑤ 最後にトイレ用清掃シートで金属部分と便座を拭く。
- ⑥ 床をトイレ用ぞうきんで水拭きする。
- ⑦ うがい手洗いをを行い、終了。
- ⑧ 使用した用具を片付ける。
- ⑨ 洗面台をスポンジで水洗いし、最後に乾いたタオルで拭く。

→ → → → ④ → → → →

5 窓清掃の手順を番号でならびかえなさい。

- ① シャンピングで窓の汚れを取る。
- ② スクイジーで窓の水分を取る。
- ③ サッシをタオル（黄色）で水拭きする。
- ④ 用具を準備する。
- ⑤ 拭き残しがないか確認する。

→ → → →

5 以下の状況で皆さんはどのような行動をとるかこれまで学習してきたことを思い出し、自分の考えを書きなさい。

- ① あなたは学校の廊下清掃をしています。自分が清掃をしたい場所に先生が数人立って話をしています。あなたはどうしますか？

- ② 清掃作業中に机の上に物があって拭くことができません。あなたならどうしますか？

- ③ 二人組の清掃をしています。あなたと一緒に清掃している相手の仕事が遅くて清掃が時間内に終わりそうにありません。時間内に終わらせるために、手伝おうとしたら、相手が「ここは自分の場所だから自分でやります」と言ってきました。あなたなら相手にどのような言葉をかけますか？

- 7 1年間クリーンサービス班で学習してきましたが、あなたは作業学習で何を学びましたか？
大切だと思ったこと3つ以上書きなさい。